

アフター・アワーズ・セッション

25周年記念シリーズ Vol.4

日比 浩一 (Vn)

George Babuadze (Vn)

三木 香奈 (Va)

日野 俊介 (Vc)

池村 佳子 (Vc)

Juvichan (Cb)



After Hours 25th

SESSION Anniversary



植田 恵子 (Fl)

大島 弥州夫 (Ob)

松原 央樹 (Cl)

世古宗 優 (Hr)

首藤 元 (Fg)

右近 恭子 (Pf)

W・A・モーツァルト：前奏曲とフーガ ヘ長調 K.404a-3

Wolfgang Amadeus Mozart : Präludium und Fuge F-Dur K.404a-3 (Vn,Va,Vc)

G・フォーレ：ピアノ三重奏曲 二短調 Op.120

Gabriel Fauré : Trio pour piano, violon et violoncelle Op.120 (Vn,Vc,Pf)

秋 透：妖精の星によるささやかな計略【委嘱作品】

Aki Tohru : Tiny pranks by the fairy star (Vn,Fl,Ob,Cl,Hr,Fg,Pf)

A・ドヴォルザーク：セレナーデ 二短調 Op.44 (F・ヘルトルによる九重奏編曲版)

Antonín Dvořák : Serenáda d-moll Op.44 (Vn,Va,Vc,Cb,Fl,Ob,Cl,Hr,Fg)

2022 **12/12** (月)
19:00開演 (18:30開場)

一般前売/3,000円(当日3,500円)
学生前売/2,000円(当日2,500円)
フェニックスホール友の会会員前売/2,700円(当日3,150円)

【協賛】

あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール

(株) 国際楽器社

(株) ドルチェ楽器

あいおいニッセイ同和損保



ザ・フェニックスホール

After Hours
SESSION
25th Anniversary

アフター・アワーズ・セッションは、京阪神に在住するオーケストラの団員やソリストとして活動している演奏家たちが、より自由な編成で室内楽に取り組むことを目的に1997年に結成され、今年25周年を迎えました。年に数回の演奏会を重ねての充実した25年です。

弦楽器、管楽器、打楽器、ピアノ、声楽と多彩な編成での、幅広い室内楽をレパートリーとしています。また珍しい編成の室内楽の紹介にも力を入れています。2018年には、音楽クリティッククラブ奨励賞を受賞いたしました。

みなさまの熱い応援を頂いて、アフター・アワーズ・セッションは25周年を迎えました！

今年はコロナ禍に伴う延期、再演等の影響を受けまして、四半世紀の節目の演奏会はスケジュール合わせから難航いたしました。そんな中、3月、8月、9月と回を重ね、今回の12月は、アフター・アワーズ・セッション15周年と20周年の記念公演を行ったザ・フェニックスホールの協賛をいただき、5年ぶりにこちらで演奏することとなりました。

3月から4月にかけては、20周年と同じくジョージアに赴き、首都トビリシでの室内楽コンサートで日本の作曲家 秋 透氏の七重奏曲を世界初演、ジョージアと日本の国交樹立30周年のイベントにも参加させて頂くなど数々の計画が進行しておりましたが、残念ながらコロナや政情不安もあり延期となっております。

今回の出演メンバー

ギオルギ・ババアゼ (ヴァイオリン)

トビリシ音楽院卒業。パトゥーミ市交響楽団指揮者、ジョージア音楽協会室内オーケストラの芸術監督及び首席指揮者等を経て、現在関西フィルハーモニー管弦楽団特別契約コンサートマスター、トビリシ弦楽四重奏団メンバー。京都市立芸術大学非常勤講師。06年よりジョージア国立歌劇場の客演指揮者。2019年旭日単光章受章、大阪市文化功労者。

日比 浩一 (ヴァイオリン)

京都市立芸術大学卒業。その後神戸室内合奏団(現・神戸市室内合奏団)ソロ・ヴァイオリン奏者、関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターを経て、現在名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター。名古屋芸術大学教授、大阪音楽大学特任教授、大阪樟蔭大学客員教授。

三木 香奈 (ヴィオラ)

相愛大学音楽学部卒業。ブルガリア国立室内オーケストラとソリストとして共演。小澤征爾「東京オペラの森」に出演。大阪、姫路にてソロリサイタルを開催。日本テレマン協会定期演奏会にてブランデンブルク協奏曲第6番に出演、CD収録。ジョージアにて武満徹の曲を演奏。三木香奈YouTubeチャンネル開設中。

日野 俊介 (チェロ)

京都市立芸術大学卒業。京都音楽協会賞受賞。神戸室内合奏団(現・神戸市室内合奏団)、大阪センチュリー交響楽団(現・日本センチュリー交響楽団)を経て、2014年より関西フィルハーモニー管弦楽団特別契約首席奏者。またクラシックのみならず、あらゆるジャンルと演奏形態で幅広く活動している。2017年度藤堂音楽賞受賞。

池村 佳子 (チェロ)

京都市立芸術大学、大学院研究科を卒業、音楽学部賞及び大学院賞を受賞。札幌ジュニアチェロコンクール優秀賞、ピバホールチェロコンクール第3位。「イシハラリリックアンサンブル」、「いずみシンフォニエッタ大阪」などに参加のほか、「グラマラス・デュオ」「アンサンブル神戸」メンバー。大阪音楽大学非常勤講師。

Juvichan (コントラバス)

大阪音楽大学にてコントラバスを履修後、関西フィルハーモニー管弦楽団、広島交響楽団を経て、2002年より京都市交響楽団コントラバス奏者。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に出演。また、作曲、編曲、脚本、プロデュース等マルチに活躍。「Gymnopédiste」「にじいろのさんぼみち。」「Quatre Saisons」等のCDも発売中。

植田 恵子 (フルート)

同志社女子大学を経て、パリ・エコールノルマル音楽院卒業。日本フルートコンベンションコンクール、アンサンブル部門金賞、パリUFAM国際コンクール1位次席。大阪文化祭奨励賞。フルートカルテット「Opus19.5」メンバー。「ユニバーサル・フルートオーケストラ・ジャパン」コンサートマスター。

大島 弥州夫 (オーボエ)

大阪音楽大学首席卒業。宝塚ベガ音楽コンクール入選。なにわ芸術祭新人賞受賞。東京音楽大学大学院研究生課程修了。東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」にも出演。大阪フィルハーモニー交響楽団オーボエ・イングリッシュホルン奏者、大阪音楽大学非常勤講師。音楽之友社から「上達の基本 オーボエ」上梓。

松原 央樹 (クラリネット)

京都市立芸術大学卒業。在学中、同大学定期演奏会で協奏曲のソリストを務める。1984年～2022年、大阪市音楽団(現・オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ)に在籍。NHK洋楽オーディションに合格、NHK-FM「土曜リサイタル」に出演。ザルツブルク・モーツァルテウム及びシュラットミンク・マスターコース修了。

世古宗 優 (ホルン)

大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コースにて学び、ホルンを垣本昌芳、野田 宣一の各氏に師事。G.ザイフェルト、H.ピツカ各氏のレッスンを受講。現在、奈良フィルハーモニー首席ホルン奏者。神戸女学院大学音楽学部非常勤講師。

首藤 元 (ファゴット)

兵庫県立西宮高校音楽科を経て、大阪音楽大学卒業。その後、北西ドイツ音楽アカデミー・デトモルトを最優秀で卒業。99年より州立デトモルト歌劇場管弦楽団にて契約団員を2年間務める。宝塚ベガ音楽コンクール3位。日本管打楽器コンクール2位。ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団を経て、現在京都市交響楽団ファゴット奏者。

右近 恭子 (ピアノ)

京都市立芸術大学を音楽学部賞を得て、首席卒業。ルツェルン国際音楽祭にてエドウィン・フィッシャー賞受賞。ウィリアム・カベル国際ピアノコンクール入賞。神戸灘ライオンズクラブ賞、音楽クリティッククラブ奨励賞、大阪文化祭奨励賞及び、本賞受賞。武庫川女子大学非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師、神戸女学院大学非常勤講師。



作曲：秋 透

北海道大学理学部及び京都市立芸術大学音楽学部卒業。国内外で作品を発表する一方、劇音楽、DTP、DAW、教育、出版など幅広い分野で音楽活動を展開している。フルーティスト清水信貴氏とギター・藤井真吾氏による希少なデュエットや、サクソフォン奏者雲井雅人氏の四重奏団など日本を代表する演奏家によるCDにも数多く作品が収録されている。そのほか、オーストラリアのチェロアンサンブル「イ・チェリスト」米海軍バンド、東京吹奏楽団など、その作品は国内外で繰り返し取り上げられ、好評を博している。

全席自由：一般3,000円(当日3,500円) 学生2,000円(当日2,500円)
フェニックスホール友の会会員2,700円(当日3,150円)

チケット取り扱い

ザ・フェニックスホール チケットセンター：06-6363-7999 (土日祝を除く平日の10時～17時)

国際楽器社：06-6252-0222

ドルチェ楽器：06-6377-1117

アフター・アワーズ・セッション：0797-34-3116

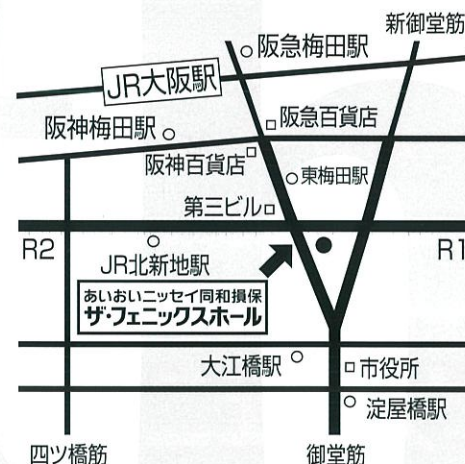


お問い合わせ

アフター・アワーズ・セッション 0797-34-3116

afterhourssession@hotmail.com

後援：京都市立芸術大学真声会 同志社女子大学学芸学部音楽学科 神戸女学院大学音楽学部



四ツ橋筋

御堂筋